

指定管理施設(総合福祉センター)事業評価表
 太平老人福祉センター事業分

項目	区分	具体的内容	目標・ねらい			年度評価		令和6年度の 実施状況		令和7年度の 実施状況		取組み、成果、利用者の満足度・評価、 課題分析、自己評価
						R6 年度	R7 年度					
いきがいづくり、 教養講座運営事業	1	教室・サークル	回数	実施日	ねらい			実施回数 (回)	参加延べ 人数(人)	実施回数 (回)	参加延べ 人数(人)	●各教室、予定通り開催できた。 ●新規教室「ハンドメイド教室A・B」各6人ずつ、「eスポーツ教室①・②」各8人ずつ申込みがあり、新たな出会いと仲間作りの場となった。 ●「eスポーツ①②」はテレビゲームを使った教室で、ゲーム機の設置など慣れないことも多かったが、回数を重ね、楽しんでできるようになってきた。 ●習字教室1人の新規受講者が参加された。 ●「ペン習字教室」は利用者の減少により令和7年度にて終了。 ●「ハンドメイド教室」「ペン習字教室」「習字教室」は日々丹精込めて制作された作品を展示。多くの方々に見ていただく場を提供し、教室のPRができた。特に「習字教室」の作品には2年がかりで作成した作品もあった。 ●機関誌に初めて参加された方の感想を掲載し、教室の様子をアピールした。 ●各サークルは参加人数に減少傾向がみられる。機関誌にサークル募集を掲載してアピールした。 ●「水彩わかば」「桔梗フォトクラブ」「布ぞうり同好会」は、サークルの活動作品をショーケース展示。来館者に活動を紹介、アピールができた。
		ハンドメイドA	11	第2木曜日	趣味や教養の向上を目的とするとともに、楽しく充実した生活が送れるよう、仲間作りの場を提供する。	4	4			11	51	
		ハンドメイドB	11	第3木曜日						11	49	
		ペン習字教室	24	第1・3水曜日				24	173	24	140	
		習字教室	24	第1・3木曜日				24	173	24	189	
		eスポーツ①	24	第1・3金曜日						24	137	
		eスポーツ②	24	第2・4金曜日						24	168	
		水彩わかば	23	第2・4月曜日				23	196	23	180	
		お茶・お花サークル	10	第1水曜日				9	89	10	107	
		パソコン同好会	24	第1・3水曜日				24	189	24	107	
		桔梗フォトクラブ	12	第3火曜日				12	82	12	86	
		布ぞうり同好会	24	第2木曜日 第4金曜日				23	108	24	98	
		パソコン講座 すみれの会	48	毎週金曜日				48	294	48	291	
		詩吟サークル	23	第1・3金曜日				24	184	23	150	
		合計	282					211	1,488	282	1,753	

項目	区分	具体的内容	目標・ねらい			年度評価		令和6年度の 実施状況		令和7年度の 実施状況		取組み、成果、利用者の満足度・評価、 課題分析、自己評価
						R6 年度	R7 年度					
自立生活維持支援事業	1	教室	回数	実施日	ねらい			実施回数 (回)	参加延べ 人数(人)	実施回数 (回)	参加延べ 人数(人)	
		フラダンス教室	24	第2・4月曜日	各種運動を通じて、健康増進や体力作りを行うことによって、自立した生活が維持できることを目指す。	4	4	24	241	24	234	●各教室、新規の申し込みが21人あり、(フラダンス教室3人・ピンピン100歳を目指す体操教室18人)新たな仲間作りの場となっている。 ●老後あんしん講座に参加された方が12月より参加された。 ●「ピンピン100歳を目指す体操教室」は、ストレッチや筋トレ、軽快な音楽に合わせて有酸素運動行ったり、脳トレを取り入れ、介護予防に繋がっている。単発事業で参加された方が、教室に新規で申し込まれるため、継続者の中で抽選を行い、キャンセル待ちが出るほどニーズがある。 ●運動系の教室は利用者のニーズが高く、単発教室を企画し、令和8年度にニーズに対応し、幅広い世代の方が参加できるよう繋げていきたい。
		バランスボールで目指せマリリンモンロー教室	24	第1・3水曜日				24	418	24	478	
		俺がやる俺のためのバランスボール教室	24	第1・3水曜日				24	262	24	237	
		男のヨガ教室	24	第2・4水曜日				23	337	24	343	
		ピンピン100歳を目指す体操教室	24	第1・3金曜日				24	613	24	647	
		合計	120					119	1,871	120	1,939	

項目	区分	具体的内容	目標・ねらい			年度評価		令和6年度の 実施状況		令和7年度の 実施状況		取組み、成果、利用者の満足度・評価、 課題分析、自己評価
						R6 年度	R7 年度					
多世代 交流事業	1	各種イベント	回数	実施日	ねらい			実施回数 (回)	参加延べ 人数(人)	実施回数 (回)	参加延べ 人数(人)	
		でこぼこ夏祭り	1	7月24日	複合施設の利点を活かし、子ども、高齢者、障がい者等、誰もが参加できるような事業を開催し、多世代交流や利用者間交流を図る。	4	4	1	26	1	25	●「でこぼこ夏祭り」「でこぼこ運動会」「新春伝承遊び」「節分会」は複合施設の利点を活かし、幼児、高齢者、障がい者等誰もが参加できるよう各部署と連携。季節行事を通じて交流ができた。 ●「教室発表会」は日頃の練習の成果発表の場として、障害者センターはハンドベルとダンス、老人センターはフラダンスの発表会を実施。障害者センターは当日ダンス講師が急遽休まれ職員がサポートし、最後まで踊ることができた。フラダンスは、友人の方々の応援があり、どちらの発表も盛り上がった。 ●今年から始まった「eスポーツ教室」を通して、児童センター利用者とeスポーツ交流会を実施。最初はぎこちない感じもあったが、操作でわからないところがあると児童が教え、徐々に会話が増え、良い交流となった。 ●花餅作りは、老人センターのボランティアさんの協力により、朝早くから準備した。幼児親子、障害者センター利用者と老人センター利用者が同じ場所で行うことで、和気あいあいとした雰囲気の中で行うことができた。
		eスポーツ交流会	1	8月4日						1	26	
		教室発表会	1	9月8日				1	29	1	21	
		太平でこぼこ運動会	1	9月25日				1	25	1	9	
		多世代交流作品作り						1	18			
		秋のミニ作品展【多世代交流作品展】	1	11月1日 ～27日				1	53	1	46	
		冬のミニ作品展	1	12月2日 ～19日				1	37	1	16	
		花餅作り	1	12月25日				1	25	1	34	
		新春伝承遊び	1	1月5日				1	72	1	40	
		節分会	1	1月29日				1	27	1	36	
		合計	9					9	312	9	253	

項目	区分	具体的内容	目標・ねらい			年度評価		令和6年度の 実施状況		令和7年度の 実施状況		取組み、成果、利用者の満足度・評価、 課題分析、自己評価
						R6 年度	R7 年度					
地域 交流事業	1		回数	実施日	ねらい			実施回数 (回)	参加延べ 人数(人)	実施回数 (回)	参加延べ 人数(人)	
		七夕会	1	7月3日	誰もが参加 できるような 事業を開催 し、利用者間 交流を図る。 季節行事を 行い、地域 の仲間づくり や閉じこもり を予防する。	4	4	1	103	1	45	●「わいわい教室」を「ハンドメイド教室」に変更したことにより、誰でも参加できる事業が減少した。令和7年度からは、気軽に参加できる「わいわい教室」を再開予定。 ●敬老会は、多治見で作られた楽器「セラリーナ」の演奏会を行う。素敵なお色の曲を聞いたり、演奏に合わせて歌ったりして楽しんでもらった。 ●クリスマス会は、多治見警察署生活安全課より「特殊詐欺」についてお話を伺った。詐欺防止策や多治見で詐欺被害が多い原因の一つなどを聞くことができ、参加者からも「勉強になった」との声があった。 ●ショーケース展示 3階ショーケース展示では、教室やサークルの作品を展示。日頃の活動の発表とした。来年は他のサークルにも声をかけていきたい。 4/16～7/15 桔梗フォトクラブ 7/28～9/22 水彩わかば 1/7～3/5 ペン習字
		敬老会	1	9月2日 ～22日				1	194	1	160	
		作品作り	1	11月6日						1	8	
		クリスマス会	1	12月4日						1	7	
		ショーケース展示	9	通年				10	63	9	58	
		合計	13					12	360	13	278	習字

項目	区分	具体的内容	目標・ねらい		年度評価		令和6年度の 実施状況		令和7年度の 実施状況		取組み、成果、利用者の満足度・評価、 課題分析、自己評価	
					R6 年度	R7 年度						
個人利用	1	各種	回数	実施日	ねらい			実施回数 (回)	参加延べ 人数(人)	実施回数 (回)	参加延べ 人数(人)	
		ヘルストロン			誰もが自由 に訪れ、憩い、楽しめる 空間づくり、 仲間づくりが できる場を提 供する。	4	4		12,358		11,162	●職員が異動となり、新しい職員になった。娯楽室来館者の方々に挨拶、声掛けを行い、顔を覚えてもらうよう務めた。 ●運動器具は安全のために必ず守っていただく事の掲示を継続し、不明な点については説明対応した。 ●令和7年度は117人の新規利用者が登録。市高齢福祉課が行う、65歳介護保険説明会に参加し、3老人センターについて説明、アピールを行う。60代が33人新規登録できた。娯楽室、教室、サークルや単発事業の案内をした。来年度の教室申込や新たな仲間作りの場として利用を促した。
		血圧計							2,997		2,625	
		運動器具							1,741		2,455	
		囲碁・将棋							1,984		1,888	
		ビリヤード							1,137		518	
		その他							1,165		809	
		合計	—						21,382		19,457	
老人クラブの支援	1	各種	回数	実施日	ねらい			実施回数 (回)	参加延べ 人数(人)	実施回数 (回)	参加延べ 人数(人)	
		多悠連理事会	7	偶数月 第3金曜日	多治見市悠光クラブ(多悠連)の事業が円滑に行われるよう連携を図る。	4	4	7	169	8	164	●社協が地域福祉事業を推進していく中で、関係団体の1つとして連携を強化している。 ●多悠連の会議、事業に参加、協力し連携を図った。事業の実施にあたり、必要に応じて支援を行った。 ●令和8年度も引き続き、必要に応じて協力対応する。
		多悠連総会	1	5月13日				1	70	1	117	
		多悠連芸能祭	1	9月19日				1	139	1	300	
		多悠連 軽スポーツ大会	1	11月14日				1	210	1	152	
		多悠連作品展	1	2月4日 ～6日				1	321	1	279	
		合計	11						11	909	12	1,012

項目	区分	具体的内容	目標・ねらい			年度評価		令和6年度の 実施状況	令和7年度の 実施状況	取組み、成果、利用者の満足度・評価、 課題分析、自己評価		
						R6 年度	R7 年度					
各種 相談事業	1	各種相談事業	回数	実施日	ねらい			実施回数 (回)	参加延べ 人数(人)	実施回数 (回)	参加延べ 人数(人)	
		各種相談事業		随時	高齢者の生活や健康に関する相談に応じ、適当な援助、関係機関と連携を図っていく。	4	4		131		278	●「老人福祉センターはどのようなことが利用できるのか」「教室や仲間作りなどできる場はないか」等の問い合わせが多くある。中には、家族から親について、できる教室はないかと相談に来所される方もあった。施設の案内と共に、単発教室や季節行事なども紹介し、利用に繋がるよう努めた。 ●高齢になるにつれて、身体状況や健康の変化、一人暮らしの不安、介護に関する相談や申請などの相談が多くなった。地域包括包括支援センターや関係部署とも連携を取りながら対応した。
		合計	—						131		278	「」
生業及び 就労支援事業	1	相談事業	回数	実施日	ねらい			実施回数 (回)	参加延べ 人数(人)	実施回数 (回)	参加延べ 人数(人)	
		高齢者就業相談	12	第2金曜日	高齢者の生業及び就労等について指導を行う。	4	4	12	8	12	4	●毎月1回、相談日を設け、シルバー人材センターの協力を得て相談事業を実施。直接、職業の斡旋をすることはできないため、シルバー人材センターやハローワークの紹介に留まっている。広報に相談日を掲載、相談日の周知に努めた。 ●相談日には利用者にわかりやすいよう、1階エレベーター前に案内掲示することで、利用を促した。
		合計	12					12	8	12	4	

項目	区分	具体的内容	目標・ねらい			年度評価		令和6年度の 実施状況		令和7年度の 実施状況		取組み、成果、利用者の満足度・評価、 課題分析、自己評価
						R6 年度	R7 年度					
独自事業	2	その他教室	回数	実施日	ねらい			実施回数 (回)	参加延べ 人数(人)	実施回数 (回)	参加延べ 人数(人)	
		チャレンジ (単発教室)	14	随時	様々な企画 を提供する 中で、老人セ ンターのPR 及び教室の 立ち上げに 繋げていく。	4	4	14	184	17	157	●初めて利用される方や年間を通じて続けて教室に参加できない方を中心に案内。参加してもらうことで老人センターPRや仲間作りのきっかけになった。 ●初めての試みとして「己書」「ロックの日」「プラモデル教室」を開催。団塊の世代に向けた利用者獲得のアピール。参加人数は少なかったが、継続してアピールを行いたい。 ●「eスポーツ体験会」「いすヨガ教室」「女性ヨガ教室」を、実施。「eスポーツ体験教室」は「興味があって一度やってみたかった」と意欲的に参加いただけた。「ヨガ教室」は「男性ヨガはあるのに女性ヨガはないの？」とのご意見があり、単発教室で開催。令和8年度新規教室開設に繋いだ。 6/23、6/25、10/20 eスポーツ体験会 (15人) 6/27、1/23 座ってガッツリ体操教室(40人) 9/29、10/22、11/22 (いすヨガ、女性ヨガ(42人) 10/21 己書教室 (6人) 12/8 しめ縄作り(11人) 12/15 園芸教室(17人) 1/30プラモデル教室(4人) 11/15、12/13、1/24、2/28、3/24 ロックの日(21人)
		老後あんしん講座	9	随時	これまでの人生を見つめ、また、これからの人生をどのように生きていきたいか、思い描くきっかけになるような講座を企画し、老人福祉センターのPRと新規利用者の拡大を図る。			9	212	10	316	●「老後あんしん講座」は、多治見ストーリーの協力により年間10回実施。アンケートから関心が高い内容を伝え、講座内容にしたり、質問時間を設けたことにより、関心が高くなり、毎回参加される方が増えた。広報誌「いこい」を見て新規の参加者も増え、老人福祉センターのPRもできた。 4/24 介護にかかるお金の話 (34人) 5/22 遺言書の書き方と残し方(32人) 6/26 緩和ケアについて(34人) 7/24 自筆証書遺言書保管制度と相続登記の義務化について(39人) 9/25 お墓の就活(36人) 10/23 お葬式は誰のため (26人) 11/27 不動産の仕組みがわかる(26人) 1/22 あの世の経済学(24人) 2/26 遺産相続について(31人) 3/26 年金の仕組みを知る(34人)
		合計	23					23	396	27	473	

「年度評価欄」は、次の内容で記入。 1: 取消等を検討、2: 不備が目立つ、3: 若干不備あり、4: 良好、5: 期待以上